

收米減と考へ占し、硬札八名、三月二日協隊ノ務小侍
 日當支儀其ノ他ノ取立ノ由ニ下知法シ、經人一名代表トナリ
 京都在州方勤出儀準備令早川忠信等ノ一應擔ノ受
 ケ同口合ニ取立、既シ要札書ヲ提出シ之ガ批准セシ同五
 日付書シカス

要札ノ儀

- 一、手待ノ時合口儀、全能ノ取立セシム
- 一、労働時日八時可、セシム
- 一、解社ノ者ノ制定セシム
- 一、保強ノ實施シ保強料、全額出サシム
- 一、解社代辦、お結

同十三日、年々若代代表早川忠信部外一名ニ取立ノ務シ
 要札ノ他ノ取立、再田等ノ札々取立ノ務シ、既法上ノ

儀解法

- 一、協業隊之中、經人二名即時解社セシム
- 一、一月間、二十五以上、就業者セシムト爲シ、就業者、數三十五
 リ以上、持テサル時、手待口儀トシ、日儀ノ取立ノ要論
 云々ト

- 一、一月二労働時、日字十時、日字十二時
- 一、二月三日ノ日儀、名ハ五ノ二日以下ノ日儀、名ハ三ノ一割
 ノ倍儀云々ト

- 一、健康保険ノ法、規則、全協業者ノカノセシム
- 一、年儀、里保強ノ經人二名ノ解社シ之、既シ、日儀、有
 半ノ下ノ者トシテ、取立
- 一、年々、協隊トシテ、五月十四ノ日、年々、若代、取立云々ト